

ふたり 2人~6人用
おさいごの
8才以上向き



TAKARA
TOMY

MONOPOLY

◆ The Fast-Dealing Property Trading Game ◆

モノポリーめざせレジャー王

遊び方説明書

セット内容

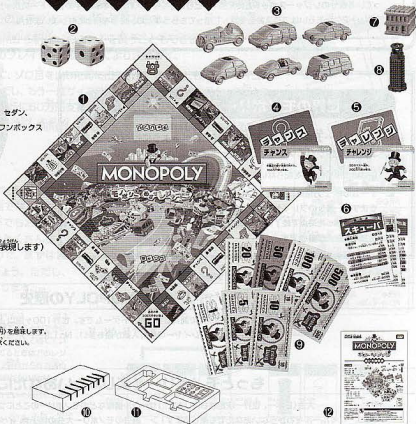
- ① ゲームボード 1枚
- ② サイコロ 2個
- ③ コマ(車) 6個
クルマ名:クラシックカー、ミニバン、セダン、
コンパクトカー、スポーツカー、ワンボックス
- ④ チャンスカード 16枚
- ⑤ チャレンジカード 16枚
- ⑥ 権利書 29枚
- ⑦ お店 32個
- ⑧ ホテル 12個
- ⑨ 紙幣(遊び方説明書内では「お金」と表現します)

紙幣詳細

- 1万円・40枚 50万円・30枚
- 5万円・40枚 100万円・20枚
- 10万円・40枚 500万円・20枚
- 20万円・50枚 (合計/240枚)

●紙幣(お金)にお蔵されているMANYENは(万円)を意味します。
●紙幣の枚数が多少異なる場合がありますご了承ください。

- ⑩ 紙幣ホルダー
- ⑪ 部品トレイ
- ⑫ 遊び方説明書(本紙) 1枚



この度は、タカラトミー「モノポリーめざせレジャー王」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの遊び方説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず大切に保管しておいてください。



注意(ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 鋭利の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- プラスチック袋を固から替ったり、箱を割ったりしないでください。変形する形があります。
- 思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

(お断り) ○ご使用前に遊び方説明書(本紙)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

○プラスチック袋は保冷材材ですので開封後はすぐに捨ててください。



モノポリー めざせレジャー王 (ゲームの目的と概要)

プレイヤーはゲームボード上のレジャースポットや会社を買い集めて自分のものとし、その場所に止まる他のプレイヤーから通行料としてお金を受け取りながら、他のプレイヤーよりも多くのお金を稼ぐことを目指します。

自分の欲しいレジャースポットや会社を他のプレイヤーと交換したり買ったりします。チャンスカードやチャレンジカードで、お金を受け取ったり支払ったりすることもあります。所持金がなくなるとゲーム上、不利になる事もあります。短縮ルールでは、プレイヤーの誰か一人の資産が無くなり破産するとゲーム終了です。所持金と資産を合わせて最も多くお金を稼いだ人の勝ちです。また一人を残し他のプレイヤーが破産して勝者を決める正式ルールや時間を決めて最終資産額で勝者を決める遊び方でも楽しめます。



「同色グループ」及び「レジャースポット」名

ゲームボード上のレジャースポットは8つの色分けされたグループになっています。同じグループのレジャースポット(同色グループ)を集めていくと有利です。

「がんばれニッポン」グループ(オレンジ色)

野球場・サッカー場・スケート場

「アミューズメント」グループ(赤色)

ボウリング場・映画館・ゲームセンター

「アウトドア」グループ(ピンク色)

海水浴・キャンプ・温泉つり

「ちょっと勉強」グループ(黄色)

美術館・図書館・博物館

「フード」グループ(水色)

ラーメン屋・クレープ屋・たこ焼き屋

「ファミリー」グループ(緑色)

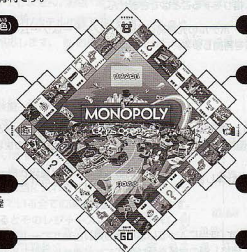
動物園・水族館・遊園地

「スポーツ」グループ(紫色)

スキー・スキューバ

「日本観光」グループ(青色)

風景タワー・富士山



準備

- ゲームボードを広げます。
- チャレンジカードとチャンスカードをそれぞれよくきり、裏向きの山にしてボード上の所定の位置に置きます。
※ チャレンジ・チャンスカードの裏向きの詳細は 14 ページ「チャレンジ」「チャンス」右上図を参照。
- 銀行係となるプレイヤーを決めます。銀行係は、紙幣・権利書・お店・ホテルを管理します。
※ 5人以上でプレイするときは、銀行業務が忙しくなります。銀行係は専任した方が良いでしょう。
- 紙幣は紙幣ホルダーに置き、権利書・お店・ホテルは部品トレイに置き、銀行係が管理します。
- プレイヤーは6種類のコマから、それぞれ好きなコマを1つ選びます。
- 各プレイヤーに(1,500万円ずつ)配ります。内訳は(右表) →
- 銀行係は権利書をよくきり、各プレイヤーに2枚ずつ配ります。プレイヤーはカードを選ぶことはできません。各プレイヤーはもらった権利書に書かれている「購入価格」を銀行に支払います。受け取った権利書は表を向けて自分の前に置きます。
※ 権利書の表とは 10 ページ右下「スキューバ」「電力会社」の権利書を参照。

各プレイヤーに配る1,500万円内訳	
1,5,10万円	…各5枚
20万円	…各5枚
50,100,500万円	…各2枚



ゲームの進め方(短縮ルール)はじめて遊ぶ方にお奨めのルールです。

1

プレイヤーはコマをひとつ選び、ゲームボードの「GO」のマスに置きます。2個のサイコロを振り、合計で最も大きな数を出したプレイヤーから時計回りの順に進めます。

2

自分の番になったらサイコロを2個振り、出た目の合計の数だけ矢印の方向に進み止まったマスの指示に従います。(以下 ②)

※ 同じマスに何人もコマが止まってもかまいません。また、サイコロを振ってソロ目(2つとも同じ目)が出た場合は、マスの指示に従った後(以下 ③)もう一度サイコロを振りコマを進めることができますが、ソロ目が3回出たときは「刑務所」に入らなければなりません。刑務所に入る場合は、GOを通過しても銀行からもらう200万円の給料は受け取れません。「刑務所」から出る方法の詳細は ④ ページ(「刑務所」から出る方法)参照。

3

止まったマスの指示に従います。(ゲーム終了まで、②、③を繰り返します。)

「レジャースポット」「鉄道」「電力・水道会社」 このマスに止まったら?

1. 所有者がいない場合は、そのマスを買うことができます。マスの価格を銀行に支払い権利書を受け取ります。権利書は表を向けて自分の前に置きます。
2. 購入しない場合は競売となります。詳細は ④ ページ(競売)参照。
3. 他のプレイヤーがすでに権利書を持っているマスに止まった場合、権利書に記載されている「通行料」や「利用料」を支払います。権利書の内容はそれぞれ異なりますのでよく読んでプレイしてください。
4. 自分が権利書を持っているマスに止まった場合はなにもありませんが、他のプレイヤーが自分の持っている権利書のマスに止まった場合、権利書に記載されている「通行料」や「利用料」を請求できます。もし請求を忘れ、次のプレイヤーがサイコロを振ってしまうと請求できなくなります。

※ 同色グループのレジャースポットを同じプレイヤーが全て独占して所有しているマスに止まった場合、2倍の「通行料」を支払わなければなりません。

※ お店・ホテルが建っている場合は「通行料」の金額が大きくなります。

お店・ホテルの建て方は詳細 ④ ページ(お店の建て方/ホテルの建て方)参照。

※ 複数の「鉄道」権利書を持っていると、利用料の金額が大きくなります。

※ 電力会社・水道会社の利用料は、2個のサイコロを振り、目の合計数で決まります。止まったプレイヤーはその場で再度サイコロを振り利用料の金額を決めます。(この場合、コマは前進しません)権利書をよく見て計算してください。

ヒント

サイコロ進みだけでは同色グループを全て揃えるのは難しいので他のプレイヤーと交渉をして権利書入手する事も可能です。詳細は ④ ページ参照。



レジャースポット(1個)



鉄道4マス



水道会社マス



権利書表

権利書	
スキューバ	
●購入価格	80万円
●通行料	2万円
●同色グループが揃っていない場合は、さらに	4万円
●1人1個までしか購入できません	
●1人1個までしか購入できません	10万円
●2人2個までしか購入できません	30万円
●3人3個までしか購入できません	80万円
●4人4個までしか購入できません	160万円
●5人5個までしか購入できません	250万円
●権利書	
●表:1枚印刷済	80万円
●裏:1枚印刷済	80万円
●表・裏の両面印刷	160万円

通行料

権利書裏

権利書裏	
電力会社	
●購入価格	150万円
●利用料	
●サイコロの目の合計が偶数	サイコロの目の合計が奇数の場合
●電力会社と水道会社が両方建てられている場合は、サイコロの目の10倍の金額	

「チャレンジ」「チャンス」マスに止まったら?

「チャレンジ」マスはチャレンジカード、「チャンス」マスはチャンスカードの山の一番上のカードをめくり、その指示に従います。使い終わったカードは裏にして山の一番下に戻しておきます。

- ※「刑務所から釈放」のカードは裏さず手持ちにしておきます。
カードの使い方詳細は ④ ページ<「刑務所」から出る方法>参照。もしこのカードがいらないと思ったら、いつでも他のプレイヤーに好きな価格で売ることができます。



「税金」「物品税」マスに止まったら?

「税金」マスは200万円を、「物品税」マスは75万円を銀行に支払います。

「無料駐車場」マスに止まったら? : ただ止まるだけでなにもありません。

「刑務所」「刑務所見学」マスに止まったら?

コマがコースを通過してここで止まった場合は「刑務所見学」マス内に止めます。ただ止まるだけでなにもありません。

※「刑務所」マスに行く必要がある場合は?

1. 「刑務所へ入れ」マスに止まった場合。
2. 「刑務所へ行く」のカードを引いた場合。
3. サイコロを振り連続してゼロ目が3回出た時。

※「刑務所」から出る方法は ④ ページ<「刑務所」から出る方法>参照。



「刑務所へ入れ」マスに止まったら?

コマは「刑務所」に入らなくてはなりません。コマを「刑務所」へ移動します。

「GO」マスに止まったら?

ゲームボードを一周し、止まっても、通り過ぎても、銀行から給料として200万円もらいます。200万円はゲームボードを一周するたびにもらいます。

※ スタート時や「刑務所」へ行くときに通り過ぎても受け取れません。



4

手持ちの紙幣が足りなくなった場合 (権利書や不動産をお金に換える方法)

1. お店・ホテル以外の資産はプレイヤー同士で譲売したり、交換することが可能です。
 2. 権利書を抵当に入れて銀行からお金を借りることができます。
(カードを裏返して「抵当価格」の金額を銀行から受け取る)
- ※ レジャースポットで同じグループ内にお店やホテルが揃っている場合は、全ての不動産を銀行に売却するのが先になります。
 - ※ 詳細は ④ ページ(売却(権利マクス・権利書)・お店・ホテル)・(抵当)参照。

5

破産したプレイヤーが出た時点でゲーム終了 (燈籠ルール)

※ 所有している全ての権利書を売却したり、抵当に入れて手持ちのお金を作っても他のプレイヤーや銀行に支払いができなくなった時は、破産となります。破産したプレイヤーは、支払わなければならないプレイヤーへすべての資産を渡します。詳細は ④ ページ(破産)参照。

6

勝者(レジャー主)の決定

権利書を含め、資産を最も多く獲得した人が勝者です。資産の計算方法は、手持ちのお金と権利書(購入価格)を合計します。お店・ホテルも購入価格で計算します。抵当になっている土地は、半額で計算します。

※ 資産の計算方法の詳細は ④ ページ(資産の計算方法)参照。



ルールの補足説明

●競売

銀行係が競売入を兼ねます。購入可能なマスに止まったプレイヤーが、そのマスの権利を購入しない場合に競売を行います。もっとも高い金額を提示したプレイヤーが購入できます。ゲームボードのマスに表示されている価格で購入しなかったプレイヤーも競売に参加できます。入札価格(売りに出される時の最初の価格)は、いくらからスタートしてもかまいませんが、通常はゲームボードの表示金額の半額から始めます。

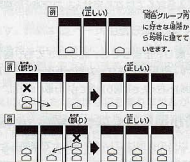
●「刑務所」から出る方法 (以下の4つの方法があります)

1. 順番が回ってきたらサイコロを振る前に銀行に50万円を支払えば、無条件に出ることができます。そのままサイコロを振って進みます。
2. 「刑務所から釈放」のカードを持ってれば、次の順番になった時、このカードを使って出ることができます。このカードは使った時にボード上のカードの山へ裏向きにして一番下に戻します。そのままサイコロを振って進みます。
3. 他のプレイヤーから「刑務所から釈放」のカードを買うこともできます。
※カードを買う価格はそのプレイヤーとの交渉により決めます。
4. 順番が3回まわってくる際に、ソロ自を出した時に出れます。それとともにそのサイコロの目の数だけ進みます。ただし、もう一度サイコロを振れる権利はありません。3回ともソロ自が出なかった時は、銀行に50万円支払ってそのサイコロの目の数だけ進みます。
※刑務所に入っている時も選行料・利用料の徴収や所有物の売買はいつでも行えます。



●お店の建て方

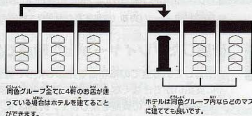
同色グループのレジヤースポットを全て所有したら、いつでも(自分の番でなくても)、銀行に建設費を支払って何軒でもお店を建てることができます。お店をたくさん建てれば、通行料が増えますので、まずはお店を建てることに専念しましょう。ただし、お店を建てるにはルールがあります。



通行料

通行料	
● 購入価格	50万円
● 通行料	2万円
● 同色グループを通過している時	4万円
● 赤1軒建てている時	10万円
● 赤2軒建てている時	80万円
● 赤3軒建てている時	90万円
● 赤4軒建てている時	180万円
● 赤5軒建てている時	250万円
● 建設費	
● 赤1軒の建設費	60万円
● 赤2軒の建設費	赤2軒4150万円

建設費



同色グループ全てに4軒のお店が建っている場合はホテルを建てることができます。

ホテルは同色グループ内4マスに建てても良いです。

◆建て方のルール

1つのレジヤースポットに4軒までお店を建てることができますが、同色グループのレジヤースポットに平等に建てていく必要はありません。まず1軒だけ建てるときはどのレジヤースポットに建ててもかまいませんが、2軒目からはお店の建てたいレジヤースポットに建てなければなりません。

※ この原則はお店を売る時や強盗に入れていく場合にも適用されます。

- ※ 1軒ずつ建てていくこともできますが、上記のルールに従い、いっぺんに3軒でも4軒でも建てることもできます。
- ※ 鉄道・電力会社・水道会社には、お店は建てられません。

●ホテルの建て方

プレイヤーが同色グループのレジヤースポット全てに4軒ずつお店を建てている場合、銀行に建設費を支払ってホテルを建てることができます。その際、4軒のお店は銀行係(部品トレイ)に戻します。1つのレジヤースポットには1つのホテルしか建てられません。

※ ホテルにするとさらに通行料が増します。

● お店・ホテルの不足

お店は32個、ホテルは12個しかないで、部品トレイにお店やホテルが全くない時、お店やホテルを建てようと思っているプレイヤーは、他のプレイヤーが部品トレイに戻すまで待たなければなりません。もし2人以上のプレイヤーが同時に部品トレイにある数以上の建物を欲しがった場合は、競売となり、より高い建設費を提示したプレイヤーが建物を建てることができます。

● 売却(権利マス<権利書>・お店・ホテル)

お店・ホテル以外の資産(レジャースポット・鉄道・電力会社・水道会社)は、自由にプレイヤー同士で競売したり、交換することができます。しかし、お店・ホテルはプレイヤー同士の売買は認められていませんので、お店やホテルが建っているレジャースポットは売ることができません。売るときは同色グループのレジャースポット全ての建物を銀行に売却してからにします。たとえ売りたいレジャースポットに建物がなくても、同色グループの他のレジャースポットに建物がある場合は、売ることができません。お店・ホテルを売るときも、買ったときと同様に平均的に売っていきます。

※ 詳細は ④ ページ〈お店の建て方/ホテルの建て方〉参照。

※ ホテル1軒はお店5軒分に相当します。 ※ お店やホテルを銀行に売却する時は建設費の半額になります。

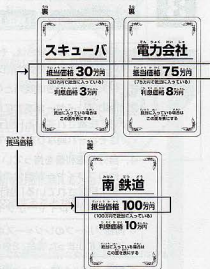
● 抵当

抵当とはレジャースポット・鉄道・電力会社・水道会社をもとにして、銀行からお金を借りることです。建物のないレジャースポットはいつでも抵当に入れてお金を借りることができます。抵当価格は、それぞれの権利書の裏に表示されています。レジャースポットが抵当に入ったら、権利書は裏返しにして、自分の前に置きます。お店やホテルの建っているレジャースポットを抵当に入れるには、その前に同色グループのレジャースポットに建っている全ての建物を銀行に売却します。レジャースポットが抵当に入るとそのレジャースポットの通行料・利角料は受け取れませんが、同色グループで該当に入っていないレジャースポットは通行料を徴収できます。抵当を解除するためには、プレイヤーは銀行に抵当価格と表示されている利息価格を加えて支払います。同色グループのレジャースポットを全て抵当から解除したら、権利書を表にし、改めてお店を表示価格で建てることができます。

抵当に入っているレジャースポットでも双方の合意のもとで売り渡すことはできます。(価格は相談のうえ、決定します。)新しい所有者は、売り渡された時点で銀行に表示の利息価格を支払わなければなりません。

※ 売り渡された時に一緒に抵当を解除する場合は、抵当価格+利息価格を銀行に支払います。

※ 後で解除する場合は、売り渡された時に利息価格を支払い、解除時に抵当価格+利息価格を銀行に支払うので2度利息を支払うことになります。



ヒント

・ 抵当はこんな時に利用しよう

資金不足でどうしても購入したいレジャースポット・鉄道・電力会社・水道会社があるのに買えない。または、他の支払い等ができないという時に利用しよう。作戦上、他のプレイヤーに資産の総額を知られないようにしたり、現金が不足しているように見せかける手にも使えます。

● 破産

- 所有のお店・ホテル・権利書を売却したり、抵当に入れて手持ちのお金を作っても他のプレイヤーや銀行に支払いができなくなった時は、破産となります。
- 他のプレイヤーへの通行料・利用料が払えなくなった時は、全てのお店やホテルは購入時の半額で銀行に返却し、お金に戻します。それらのお金+権利書（抵当に入らずにそのまま）を通行料・利用料のかわりに渡します。請求しているプレイヤーは金額払ってもらえませんが、あきらめてください。
- 税金などを銀行に支払う時に、資産を処分しても払えそうにない時も破産となります。

● その他

- プレイヤー同士でお金の貸し借りをすることはできません。
- プレイヤー同士の交渉時やお店・ホテルの売買時は、他のプレイヤーはゲームを一時ストップし、交渉が成立もしくは失敗したのを確認してゲームを再開します。

● 資産の計算方法

ゲーム終了時には、お金（紙幣）・権利書・抵当に入った権利書・お店・ホテルなどの複数の資産が残っています。抵当に入っている権利書は抵当価格を計算しますので裏表を変えないようにそのまま置いておきます。

1. 現在持っているお金の合計を計算します。 . . . 合計 万円

2. 権利書の合計金額を計算します（抵当に入っていない権利書）。
各カードに明記された「購入価格」欄の合算を行います。 . . . 合計 万円

3. 抵当に入っている権利書の合計金額を計算します。
各カードに明記された「抵当価格」欄の合算を行います。 . . . 合計 万円

4. お店・ホテルの合計金額を権利書ごとに計算します。各権利書に明記された「お店1軒の建設費」×「1マスに建っているお店の数」。ホテルの場合は5軒のお店の数として計算します。各マス目の計算をして全てを合算します。 . . . 合計 万円

5. 上記、1~4の合計を合算し、総合を出します。 $A + B + C + D =$ 万円
この総額が最終資産額です。最も多い金額を持ったプレイヤーが勝者、レジャー王です。



億方長者、レジャー王になるには マネーテクニックも必要なんだ。



モノポリーのおもしろさは、サイコロの自だけで勝負が決まる「運」だけのゲームではなく、他のプレイヤーと持っている権利マス(権利書)を交換して有利に展開を計る「技」のゲームだということにあります。

●まずは、権利マス(権利書)を手に入れることから…

道端く止まったところの土地が空いていたら、まずはできるだけ買おうにしましょう。資産が増えるので他のプレイヤーと交渉ができたり、いろいろな作戦を立てることが出来ます。貴い方もなるべく同色グループのレジャースポットをそろえるようにしていくと有利に展開できます。

●資産活用して積極的な交渉

「同色グループのレジャースポットを独占していると、通常の2倍の通行料が受け取れる」というルールから、同色グループのレジャースポットが3ヶ所あるところで、自分が2ヶ所所有し、他のプレイヤーが1ヶ所所有していたら、そのレジャースポットを買ってもらいましょう。しかし、相手もみずみず自分が損をするような取り引きには、簡単には応じてくれません。そんな時は相手の欲しがる自分のレジャースポットとの交換や、どうしても手に入れられれば相手のレジャースポット1ヶ所に対して、自分のレジャースポット2ヶ所あるいはプラスお金を渡して譲ってもらえるなどの、交渉を行ってもかまいません。

世界のモノポリー、正式ルール

めざせレジャー王は入門者や家族で気軽に遊べるように短縮ルールを元に説明書が作られています。正式ルールとの違いは2つあります。

1. はじめに権利書2枚を配らない。
2. ゲームの終了方法は、破産したプレイヤーが出た場合はゲームから抜けていきますが、残りのプレイヤーでゲームは続行します。最後の一人のプレイヤーが勝ち残った時点で終了です。タイトル通り全てを独占(MONOPOLY)し勝ち残った人が勝者です。



モノポリー MONOPOLYの歴史

20世紀初頭にアメリカ合衆国で開発されたボードゲームです。世界100ヶ国以上で発売され、累計2億冊を越え、プレイヤーの累計人数が最も多い、No.1ボードゲームです。

もっとモノポリーを楽しみたいあなたに

大会(日本一、世界一決定戦もあります!)サークル情報などのモノポリーのことについてはこちら
 <ルールをわからないあなたでも楽しめます!> 過去のモノポリー大賞の様子や、イベントのお知らせなど

・日本モノポリー協会 <http://www.1101.com/monopoly/>

<モノポリーの大会で挑戦したいなら!> 現在開催中のイベント申込みや会場案内、「大会はじめてガイド」

・モノポリーHP <http://monopoly-championship.jp>

発売元：株式会社タカラトミー

タカラトミーで子どもたちに喜んでほしいおもちゃと遊びの世界に選んでおきたい。そのため、常に最新商品を開発、改良を怠りません。お買い上げ時、商品によって異なる場合があります。パッケージの表紙やイラストなどとは異なる場合があります。また、権利書が複数枚ある場合があります。また、権利書が複数枚ある場合があります。また、権利書が複数枚ある場合があります。

タカラトミー お客様相談室 2011年10月現在のお問い合わせ先

T 124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

TEL 03-5650-1031

F 532-0003 大阪府大阪市淀川区高砂 3-3-31

TEL 06-6395-1031

●電話受付時間 月～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時

●お問い合わせの情報はインターネットで<http://www.takara-tomy.co.jp>



The MONOPOLY name and logo, the distinctive design of the gameboard, the four corner squares, the MR. MONOPOLY name and character, as well as each of the distinctive elements of the board and playing pieces are trademarks of Hasbro or its presently trading game and game equipment. © 1995, 2009 Hasbro. All rights reserved.